

# 2012年3月期 第2四半期 決算説明会

2011年11月15日



証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>



# 当社グループにおけるタイの拠点

## ロジテムタイランド (LOGITEM (THAILAND) CO.,LTD.)

### カンペンペット支店



### 本社事務所



### ラクシー配送センター



### バンナー倉庫



## C&Cバンク (C&C BANGKOK CO.,LTD..)

### 本社事務所

### 得意先工場

名称	事業内容	資本金	出資比率	11/3期 営業収益
ロジテムタイランド	通関・貨物配送 倉庫保管	10,000千 BAHT	100%	4億56百万円 (連結決算に占める 割合1.3%)
C&Cバンク	業務請負	4,000千 BAHT	41%	—



## 本日の内容

1. 2012年3月期第2四半期決算の実績
2. 通期の見通しと今後の取組み



1. 2012年3月期第2四半期決算の実績

2. 通期の見通しと今後の取組み



# 2012年3月期第2四半期決算のポイント

厳しい事業環境にも拘わらず営業収益2.3%（前年同期比）の増収  
原状回復費用の発生、燃料価格高騰などにより営業利益は同14.3%減益

1. 復興需要に伴う建材および食品関連をはじめとする取扱高の増加
2. 食品関連の既存得意先の取引が深耕
3. 賃借倉庫の契約満了に伴う原状回復費用の発生、燃料価格の高騰、取引拡大に伴う一時的な倉庫オペレーション費用の発生などにより、営業原価比率が増加（前年実績91.0%→今期実績91.6%）
4. 一般管理費の圧縮（△38百万円）、営業外損益の改善（△33百万円）
5. 法人税等の負担額が増加（+35百万円）

※( )内は前年同期比増減額

## 国内3PL事業強化の取り組みが進展

1. 社長が営業本部長を兼任、営業戦略部と業務部を統合し、営業推進部に名称変更
2. EDISON（電子部品共同配送システム）北関東地区・三多摩地区の拠点網拡充
3. 鶴ヶ島営業所の定温・冷蔵設備の拡張し、定温・チルド物流を強化

## ベトナム事業を引き続き強化

1. 旅客自動車運送事業が伸長（現地通貨ベースでは前年同期比25%の増収）
2. 既存得意先の取引拡大に対応するため、ハノイ・ホーチミン・ダナンに新倉庫を着工



# 2012年3月期第2四半期決算の概要

注) 利益率の増減は前年同期比ポイント、計画: 計画数値(2011年5月16日公表) (単位: 百万円)

	12/3期 上期			11/3期 上期	12/3期 上期
	実績	前年同期比	計画比	実績	計画 ※
営業収益	17,853	+2.3%	+2.0%	17,457	17,500
営業利益	168	-14.3%	+1.8%	197	165
(同利益率)	0.9	-0.2P	+0.0P	1.1	0.9
経常利益	146	+3.8%	+46.0%	140	100
(同利益率)	0.8	+0.0P	+0.2P	0.8	0.6
当期純利益	62	-27.9%	+520.0%	87	10
(同利益率)	0.4	-0.1P	+0.3P	0.5	0.1

主要為替レート(TTM)	12/3期上期	11/3期上期
VND(ベトナムドン)	1VND=0.00399円(1円=251VND)	1VND=0.00480円(1円=208VND)

※2012年3月期第2四半期決算において震災に伴う直接的被害による影響は軽微であります。

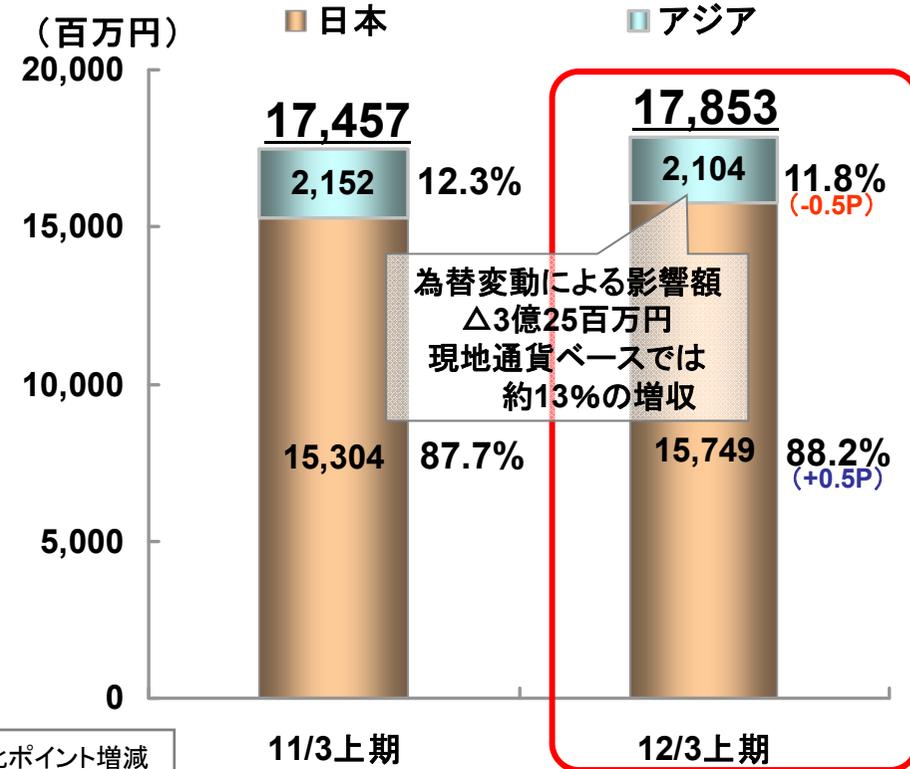
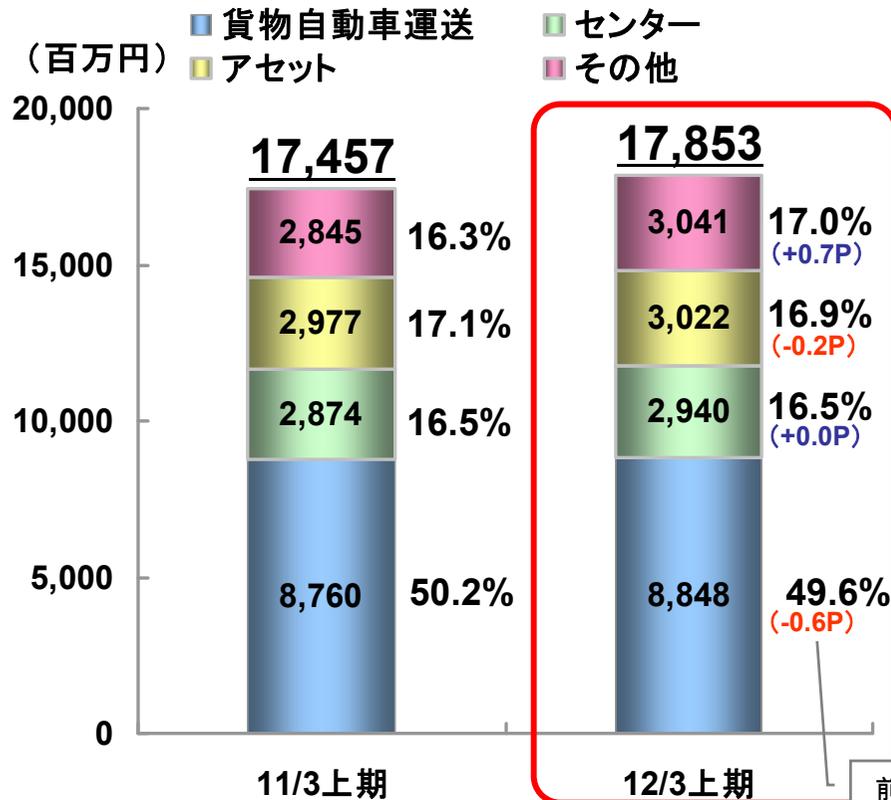


# セグメント別営業収益

仮設住宅内装工事の受注に伴いその他事業のシェア拡大

事業の種類別

所在地別

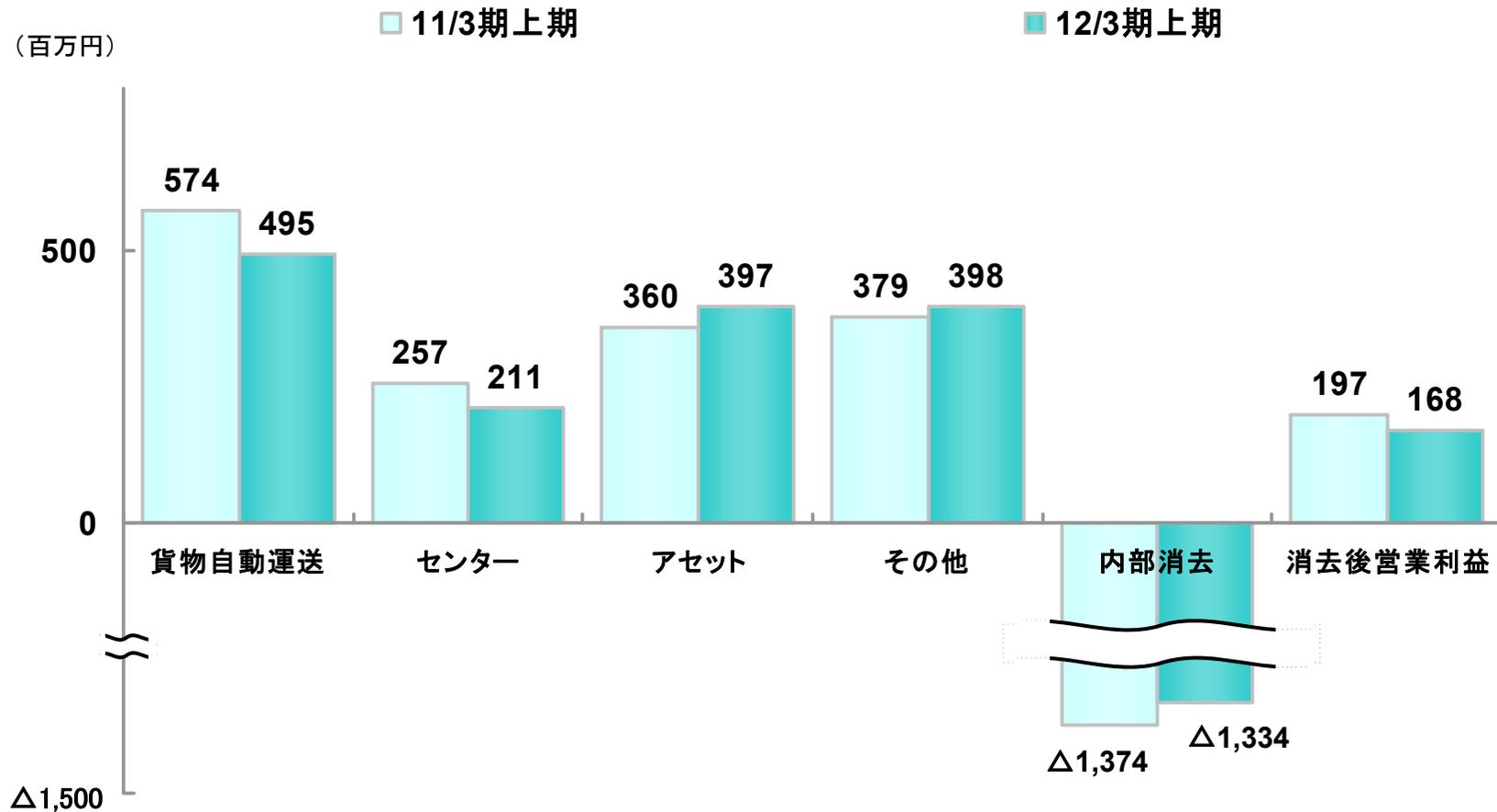




# セグメント別営業利益

アセット事業・その他事業は増益、貨物自動車運送事業・センター事業は減益

事業の種類別





# セグメント別業績(前期比較)

注) 営業利益は消去前の額 (単位: 百万円)

	営業収益 (前年同期比)	営業利益 (前年同期比)	同利益率 (前年同期比)	主な増減要因
貨物自動車運送事業	8,848 (+1.0%)	495 (-13.6%)	5.6% (-1.0P)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存得意先の取引範囲拡大 [日本ロジテム・阪神ロジテム]</li> </ul>
				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存得意先の取扱数量の減少 [日本ロジテム・ロジテムトランスポート]</li> <li>■ 一部得意先の配送業務契約終了 [日本ロジテム]</li> <li>■ 燃料価格の高騰 [国内・ベトナム各社]</li> </ul>
センター事業	2,940 (+2.3%)	211 (-17.9%)	7.2% (-1.8P)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存得意先の取引範囲拡大 [日本ロジテム]</li> <li>■ 震災の伴い既存得意先の取扱数量が一時的に増加 [日本ロジテム]</li> </ul>
				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 取引範囲の拡大に伴う一時的なオペレーション費用の発生 [日本ロジテム]</li> </ul>
アセット事業	3,022 (+1.5%)	397 (+10.2%)	13.2% (+1.1P)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 震災に伴い一時的に賃貸倉庫面積が増加 [日本ロジテム]</li> <li>■ 倉庫稼働率が向上 [日本ロジテム、ロジテムベトナムNo.2]</li> </ul>
その他事業	3,041 (+6.9%)	398 (+5.0%)	13.1% (-0.2P)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 仮設住宅の内装工事を受注 [ロジテムエンジニアリング]</li> <li>■ 事務所移転、大口物件の受注、震災に伴う延期 [日本ロジテム]</li> <li>■ 旅客自動車運送事業が堅調 [ロジテムベトナムNo.1]</li> </ul>
				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 得意先工場内の請負業務の縮小 [ロジテムエージェンシー]</li> </ul>



# 外的要因による業績への影響

燃料価格高騰による費用負担増、円高の進行により収益目減り

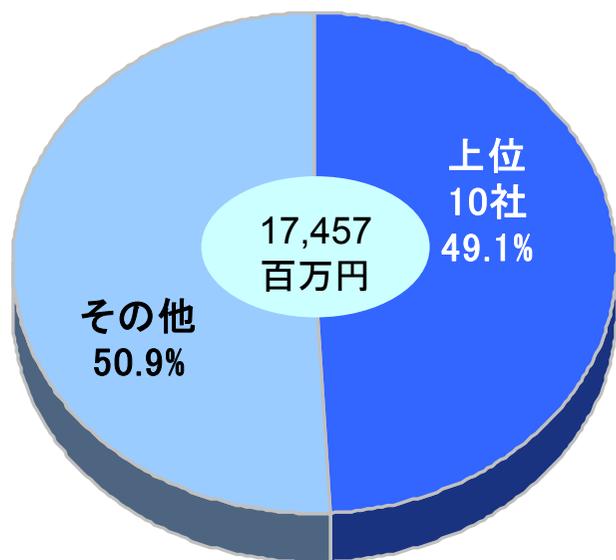
	連結業績に与えた影響額	参考数値										
燃料(軽油)価格の変動	営業原価(燃料費) +47百万円 (うち、ベトナムで +24百万円)	平均購入単価(リットルあたり)										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>12/3上期</th> <th>11/3上期</th> <th>前年同期比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベトナム (使用量)</td> <td>17,024VND (3.9百万ℓ)</td> <td>15,454VND (3.6百万ℓ)</td> <td>+10.2% (+9.5%)</td> </tr> <tr> <td>日本 (使用量)</td> <td>103.5円 (2.1百万ℓ)</td> <td>93.1円 (2.1百万ℓ)</td> <td>+11.1% (+1.1%)</td> </tr> </tbody> </table>		12/3上期	11/3上期	前年同期比	ベトナム (使用量)	17,024VND (3.9百万ℓ)	15,454VND (3.6百万ℓ)	+10.2% (+9.5%)	日本 (使用量)	103.5円 (2.1百万ℓ)
	12/3上期	11/3上期	前年同期比									
ベトナム (使用量)	17,024VND (3.9百万ℓ)	15,454VND (3.6百万ℓ)	+10.2% (+9.5%)									
日本 (使用量)	103.5円 (2.1百万ℓ)	93.1円 (2.1百万ℓ)	+11.1% (+1.1%)									
為替(円高)の変動	営業収益 △3億25百万円 営業利益 △15百万円	年間為替レート(TTM)										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>12/3上期</th> <th>11/3上期</th> <th>前年同期比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベトナム (VND)</td> <td>1VND=0.00399円 (1円= 251VND)</td> <td>1VND=0.00480円 (1円=208VND)</td> <td>16.9% の円高</td> </tr> </tbody> </table>		12/3上期	11/3上期	前年同期比	ベトナム (VND)	1VND=0.00399円 (1円= 251VND)	1VND=0.00480円 (1円=208VND)	16.9% の円高		
	12/3上期	11/3上期	前年同期比									
ベトナム (VND)	1VND=0.00399円 (1円= 251VND)	1VND=0.00480円 (1円=208VND)	16.9% の円高									



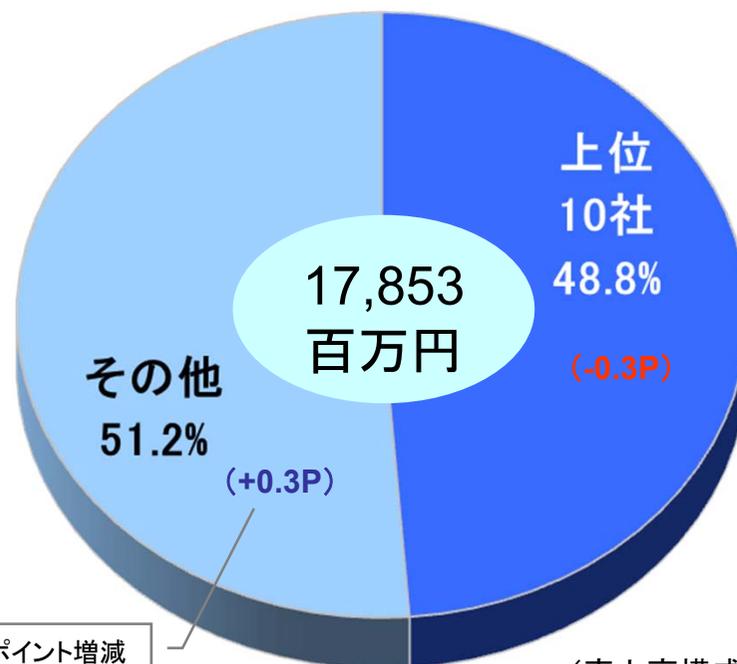
# クライアントの状況

安定した顧客ポートフォリオ  
上位10社が48.8%を占める

<2011年3月期 上期>



<2012年3月期 上期>



前期比ポイント増減

(売上高構成比率)

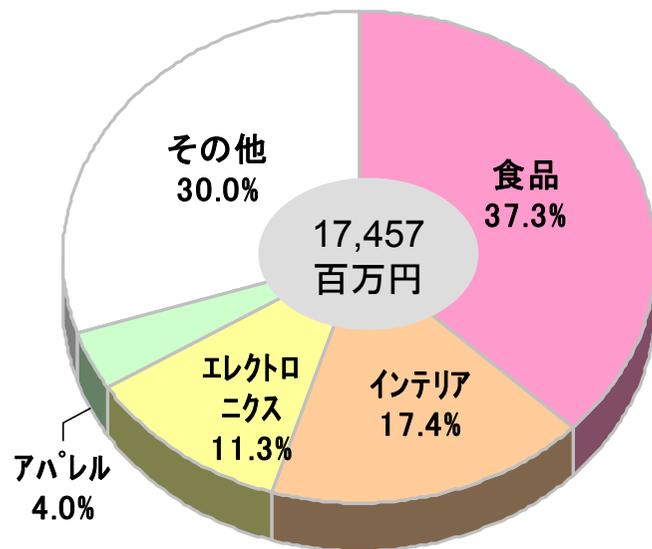
B2B物流をクライアントから一括請負受注



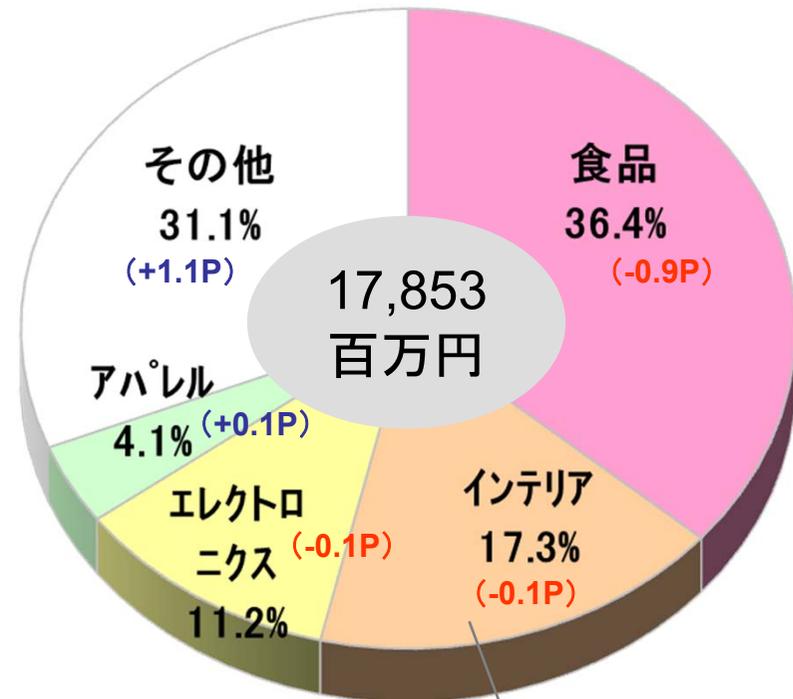
# 取扱い品目別情報

その他のシェアが大幅に増加(+1.1P)

＜2011年3月期 上期＞



＜2012年3月期 上期＞



前期比ポイント増減



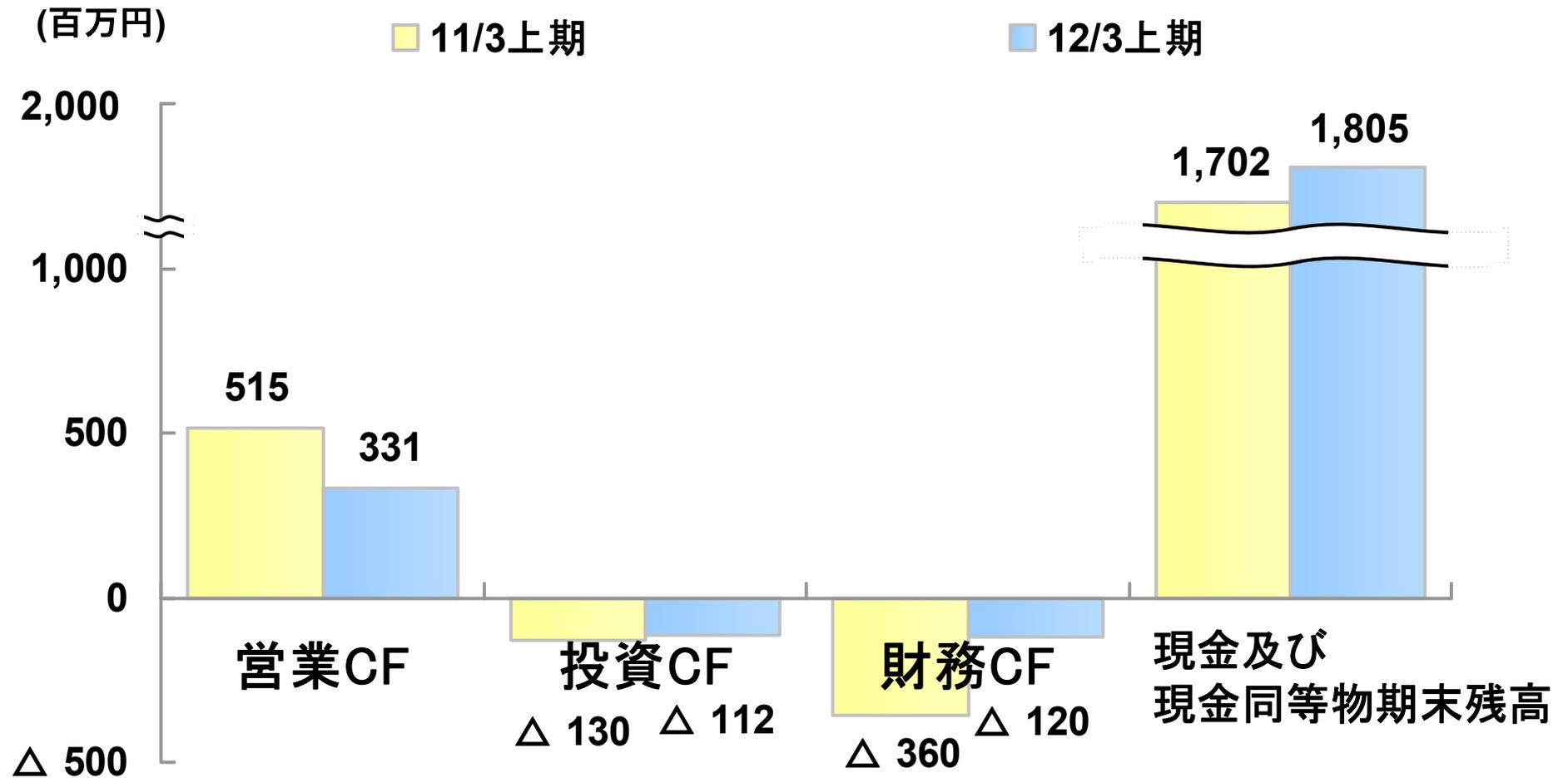
# 品目別営業収益(前期比較)

(単位:百万円)

	12/3上期		主な増減要因
	実績	前年同期比	
食 品	6,504	-0.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li> 増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存得意先の取引範囲の拡大 [日本ロジテム]</li> <li>■ 震災に伴い既存得意先の取扱数量が一時的に増加 [日本ロジテム]</li> </ul> </li> <li> 減少 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 得意先工場内の請負業務の縮小 [ロジテムエージェンシー]</li> <li>■ 既存得意先の取扱数量の減少 [日本ロジテム・ロジテムトランスポート]</li> </ul> </li> </ul>
インテリア	3,081	+1.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li> 増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 需要回復による取扱数量の増加 [日本ロジテム・ロジテムエンジニアリング]</li> </ul> </li> <li> 減少 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 一部得意先の配送業務契約終了 [日本ロジテム]</li> </ul> </li> </ul>
エレクトロニクス	1,993	+1.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li> 増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存得意先の取扱数量の増加 [阪神ロジテム]</li> </ul> </li> <li> 減少 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 震災等に伴いEDISONの取扱数量が一時的に減少 [日本ロジテム]</li> </ul> </li> </ul>
ア パ レ ル	727	+5.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li> 増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存得意先の物販収入の増加 [ロジテムインターナショナル]</li> </ul> </li> </ul>
そ の 他	5,548	+5.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li> 増加 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 仮設住宅の内装工事を受注 [ロジテムエンジニアリング]</li> <li>■ 事務所移転、大口物件の受注、震災に伴う延期 [日本ロジテム]</li> </ul> </li> <li> 減少 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 円高の進行による目減り [ベトナム各社]</li> </ul> </li> </ul>



# キャッシュ・フロー





1. 2012年3月期第2四半期決算の実績

2. 通期の見通しと今後の取組み



# 2012年3月期連結業績の見通し

注) 利益率の増減は前期比ポイント (単位: 百万円)

	12/3期(予)		11/3期	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
営業収益	35,500	+1.1%	35,128	+0.9%
営業利益	580	+60.0%	362	-15.4%
(同利益率)	1.6	+0.6P	1.0	-0.2P
経常利益	450	+84.8%	243	-14.4%
(同利益率)	1.3	+0.6P	0.7	-0.1P
当期純利益	165	-17.6%	200	—
(同利益率)	0.5	-0.1P	0.6	+0.8P
EPS	12.1	-17.6%	14.6	—
配当	8円		8円	

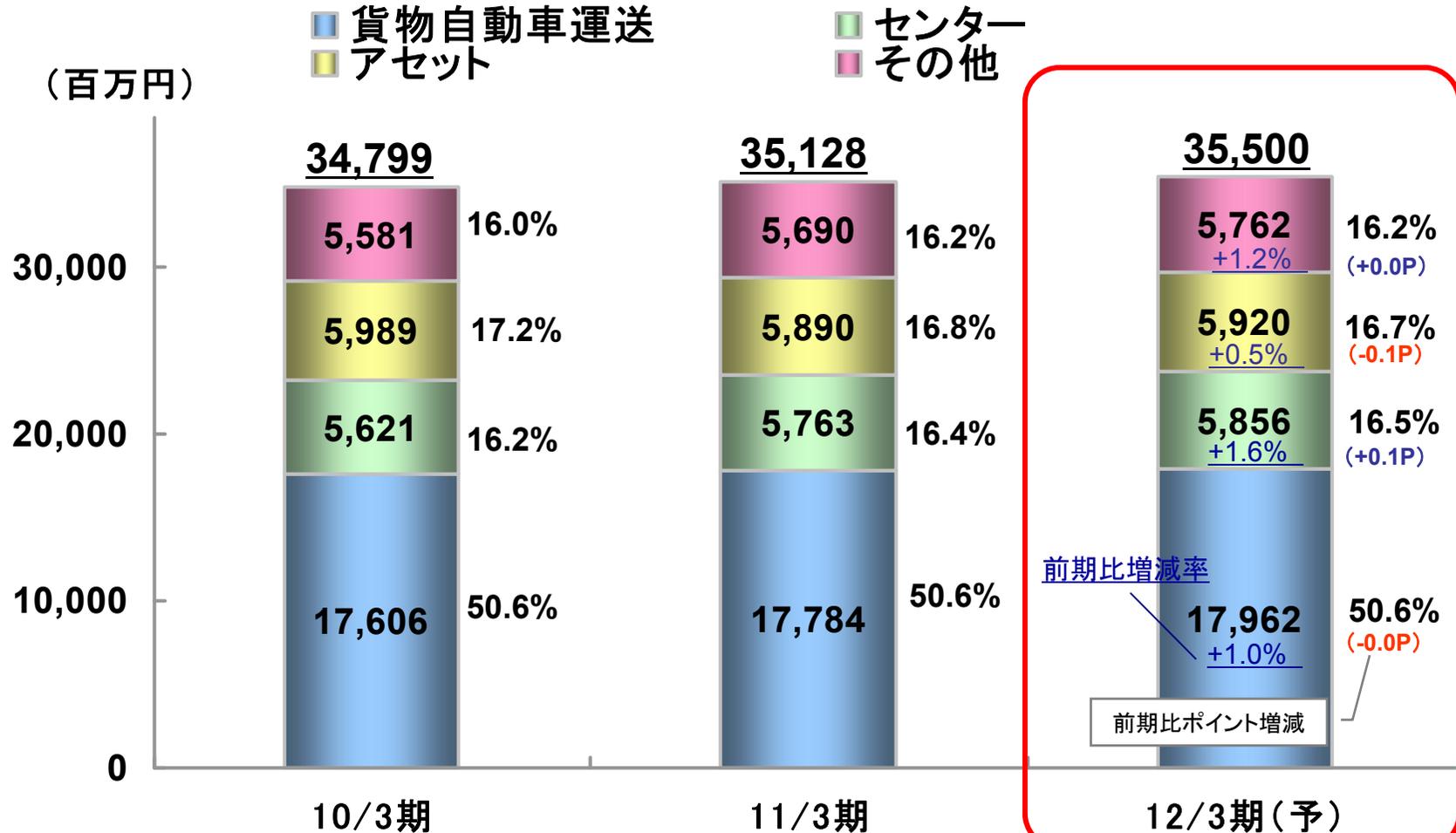
主要為替レート(TTM)	12/3期(予)	11/3期
VND(ベトナムドン)	1VND=00385円(1円=260VND)	1VND=00454円(1円=220VND)

※連結業績の見通しにつきましては、今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗状況等を見て判断していくため、前回予想を据え置いております。  
また、現時点において、タイ国内での洪水による重大な直接的被害はありません。なお、今後の業績に与える影響につきましては、現在調査中であります。



# セグメント別営業収益(事業の種類別)

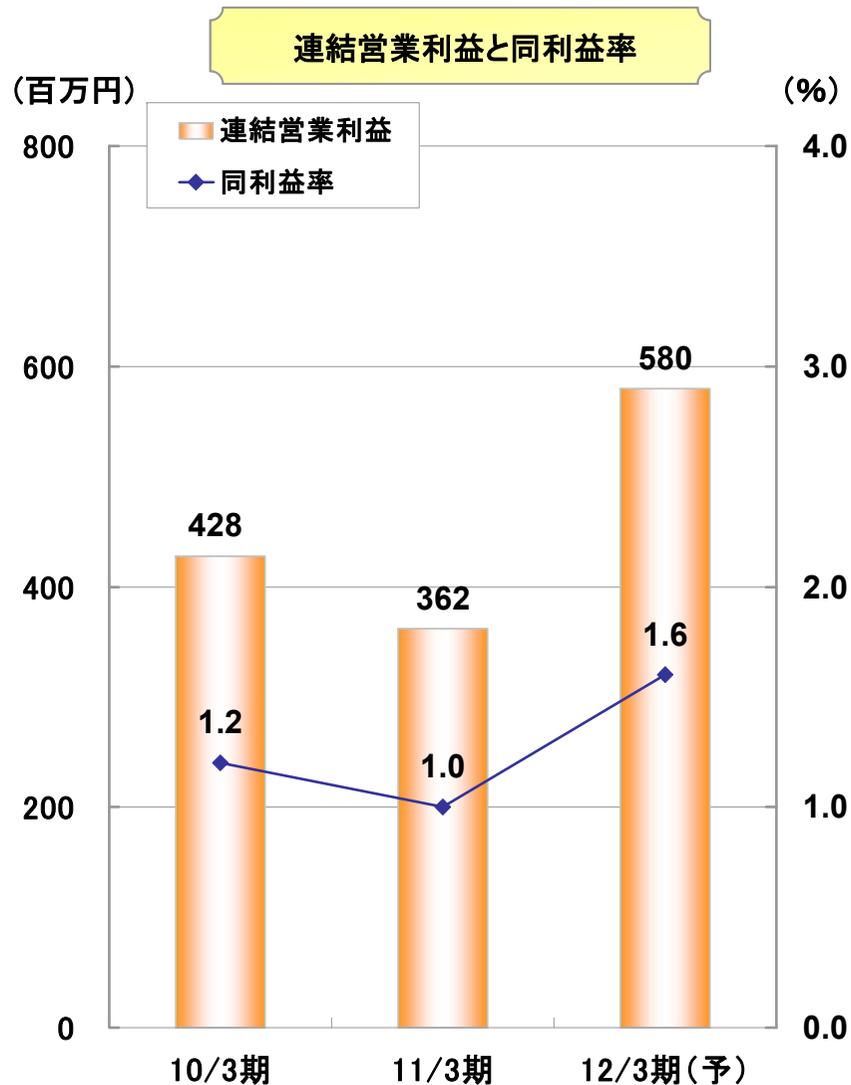
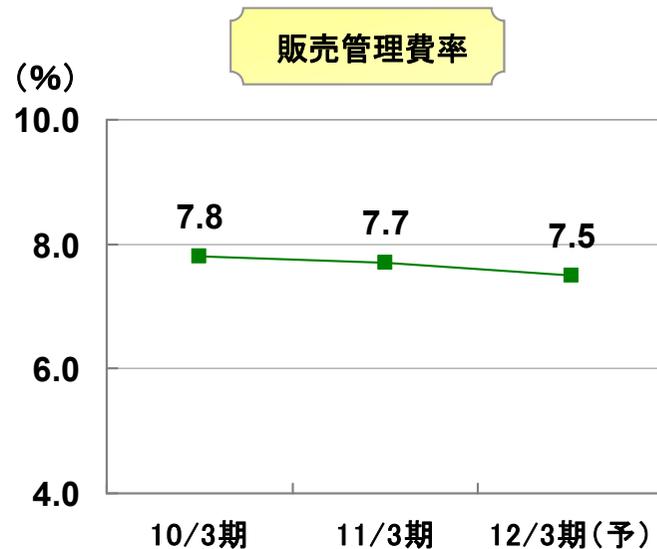
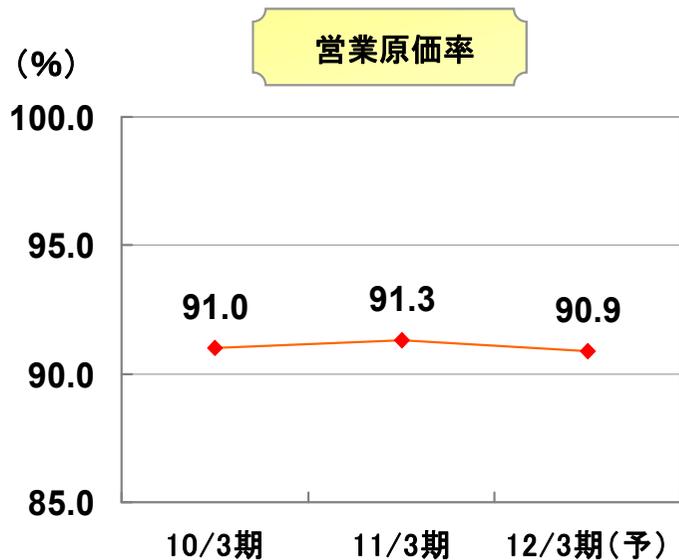
グループ営業力を強化し、全ての事業で前期を上回る見込み



※連結業績の見通しにつきましては、今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗状況等を見て判断していくため、前回予想を据え置いております。



# 営業利益の見通し



※連結業績の見通しにつきましては、今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗状況等を見て判断していくため、前回予想を据え置いております。



# 2012年3月期の重点施策

## 国内

### ◆ 3PL事業の拡大

#### 1. 営業組織の強化

→ 新規得意先に対応するため川越営業所・野田営業所を新設

#### 2. 国際物流を含めた包括的な提案の推進

#### 3. EDISON(電子部品共同配送システム)の強化

→ 所沢出張所を所沢営業所に格上げ、営業・管理体制を強化

#### 4. 定温・チルド物流の強化

## 海外

### ◆ アジア地域の物流展開の加速

#### 1. ベトナムを中心に積極的な設備投資の実施

→ ハノイ、ホーチミン、ダナンに新倉庫を開設

#### 2. 食品物流への本格的な参入

#### 3. 国際陸上輸送の一層の強化

→ 東西回廊を活用した定期輸送の拡大

#### 4. 新たな物流周辺事業への進出



# 主な新規得意先の開発状況

営業組織を強化し、3PL事業が拡大

取扱品目	エレクトロニクス	その他	食品	その他	エレクトロニクス
取扱商品	情報通信機器	教育関連商材	乾麺等	包装資材関連	電気機器
取引範囲	貨物自動車運送事業	○	○	○	○
	センター事業	○	○	○	○
	アセット事業	○	○	○	○
本稼働時期	2011年9月	2011年9月	2011年10月	2011年11月	2012年1月 (予定)
拠点	葛飾	伊勢原	川越 (新設)	千葉	野田 (新設)



# 3事業所を開設

## 新規得意先に対応、電子部品共同配送の拠点網拡充

	川越営業所	所沢営業所※	野田営業所(予定)
外 観			
開 設 時 期	2011年10月	2011年10月	2012年1月(予定)
所 在 地	埼玉県川越市今福1443-1	埼玉県所沢市坂之下691-3	千葉県野田市泉2-1-3 ロジスティクスパーク野田船形2F
ア ク セ ス	関越自動車道「川越IC」約4km	関越自動車道「所沢IC」すぐ	常磐自動車道「柏IC」約11km
敷 地 面 積	8,591㎡(約2,598坪)	6,472㎡(約1,957坪)	51,017㎡(約15,432坪)
延 床 面 積	14,345㎡(約4,339坪)	12,187㎡(約3,686坪)	122,401㎡(約37,026坪)
賃 借 面 積	12,773㎡(約3,864坪)	同上	19,125㎡(約5,785坪)(予定)
構 造	鉄骨造5階建	鉄骨造4階建	鉄骨造5階建
主要取扱品目	食品	エレクトロニクス・食品	エレクトロニクス

※所沢営業所:所沢出張所からの格上げ



# EDISON、中部地区のサービスを開始

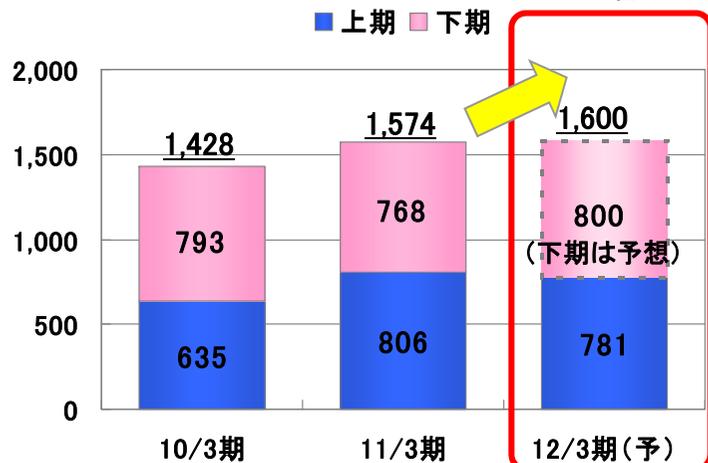
(電子部品共同配送システム)

## 所沢出張所を「所沢営業所」へ格上げ、営業・管理体制を強化

EDISON売上高

(百万円)

※EDISON(Electronics Delivery Include Slip Operation Network)  
当社の電子部品共同配送システムの商品名



所沢営業所  
(日本ロジテム株式会社)



羽田営業所  
(日本ロジテム株式会社)



伊勢原営業所  
(日本ロジテム株式会社)

関東地区

中部地区

関西地区

阪神ロジテム株式会社



# 定温・チルド物流を強化

## チルドグロサリー共同配送の営業を推進

**日本ロジテム**

### チルドグロサリー

**共同配送**

**1ボール単位から配送可能**

**365日対応**

**10℃以下**

埼玉県 鶴ヶ島発

対象エリア	東日本全域（北海道の一部エリアを除きます。）
納期	集荷・持込から翌日午前中に配達（詳細はお問合せください。）
配送単価	1ボール 25円～（エリアによって若干変動いたします。）

※1ボールとはケースの1/4の単位です。1ボール＝2kg（0.3才）程度で換算します。

お問合せ先：日本ロジテム 鶴ヶ島営業所 TEL. 049-272-3851 FAX 049-271-2361

※チルドグロサリー(chilled glossary)：  
冷蔵を要する加工食品(日配食品)



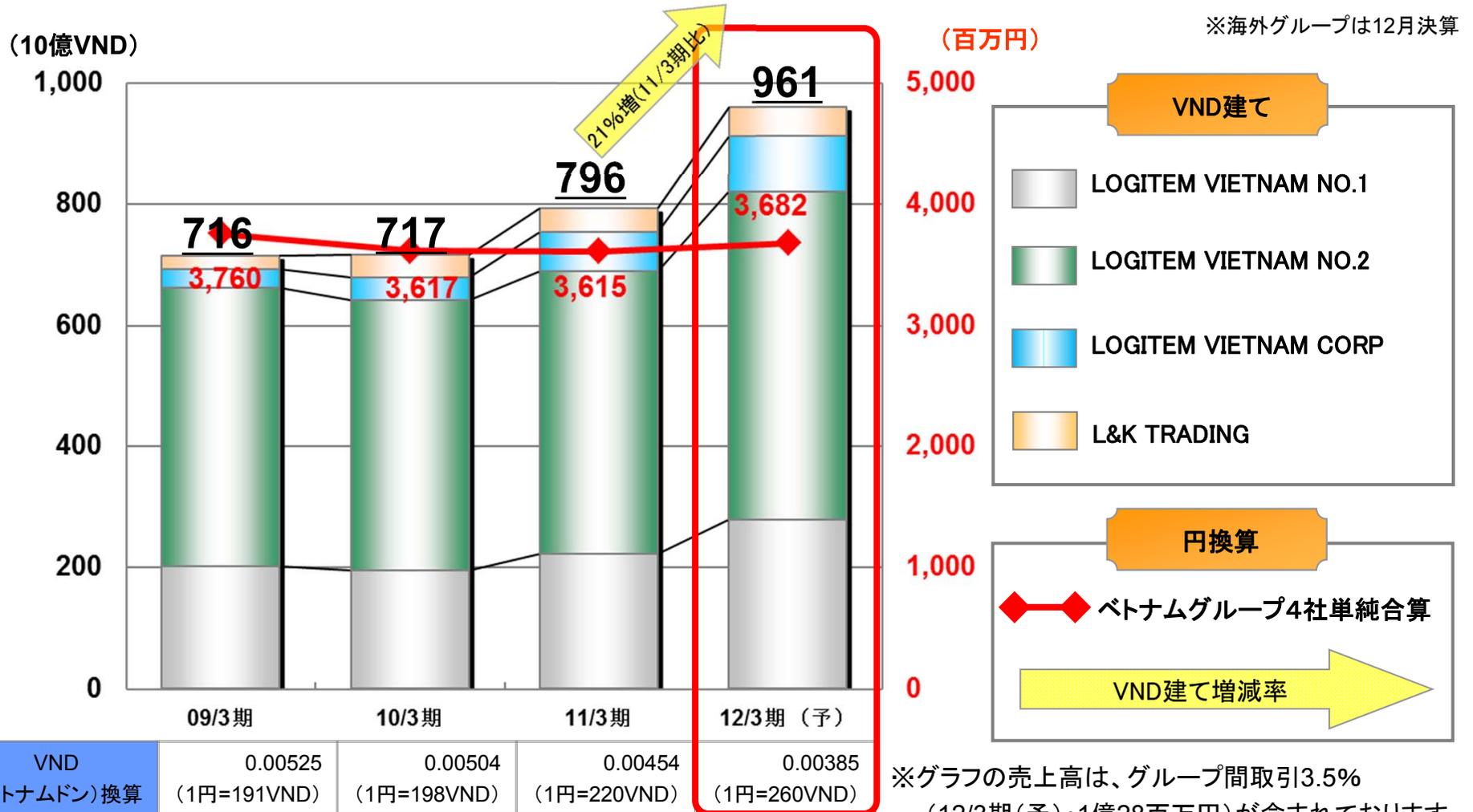
鶴ヶ島営業所  
(日本ロジテム株式会社)

チルド共同配送対象エリア



# 事業拡大続くベトナムグループ①

円換算では微増も、現地通貨建てでは前期比21%増見込み





# 事業拡大続くベトナムグループ②

※11/3上期を100とした場合のVND建て売上高、海外グループは12月決算

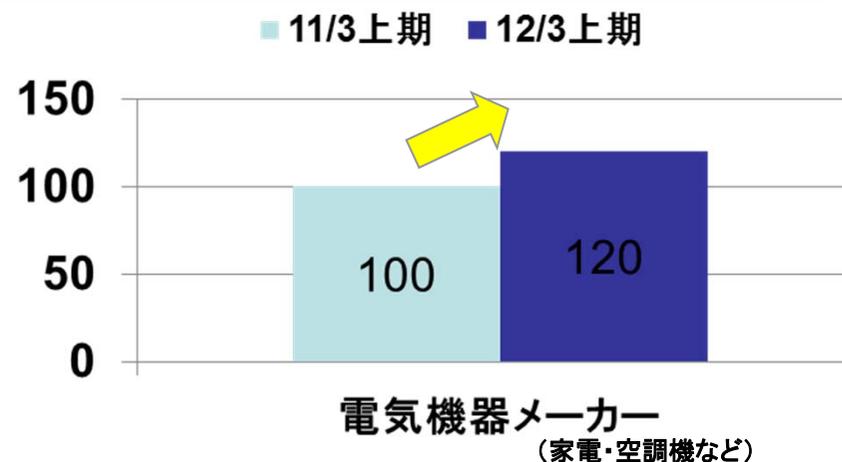
## ロジテムベトナムNo.1 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1)



## ロジテムベトナムNo.2 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2) ロジテムベトナム (LOGITEM VIETNAM CORP.)



※上記売上高はベトナム2社の合計値





# ベトナムグループ4社一体の営業活動を展開

## ロジテムベトナムホールディングス

(LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED)

### ベトナムグループ統括

経営指導・資産リース

経営指導・資産リース

連携

### ロジテムベトナムNo.1

(LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1)

不動産賃貸事業・引越事業  
旅客自動車運送事業



ハイヤー



送迎バス



マンション賃貸



引越

主要  
得意先

- 電気機器メーカー
- 日本人学校
- 金融・証券会社
- 建設会社
- 航空会社 他多数

協業体制を確立

### ロジテムベトナムNo.2

(LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2)

### ロジテムベトナム

(LOGITEM VIETNAM CORP.)

総合物流事業

貨物自動車運送



輸出入通関取扱

ロジテムベトナムNo.2のみ



倉庫事業



工場移設・搬入



主要  
得意先

- 輸送用機器メーカー
- 電気機器メーカー
- 衛生機器メーカー
- 自動車部品メーカー

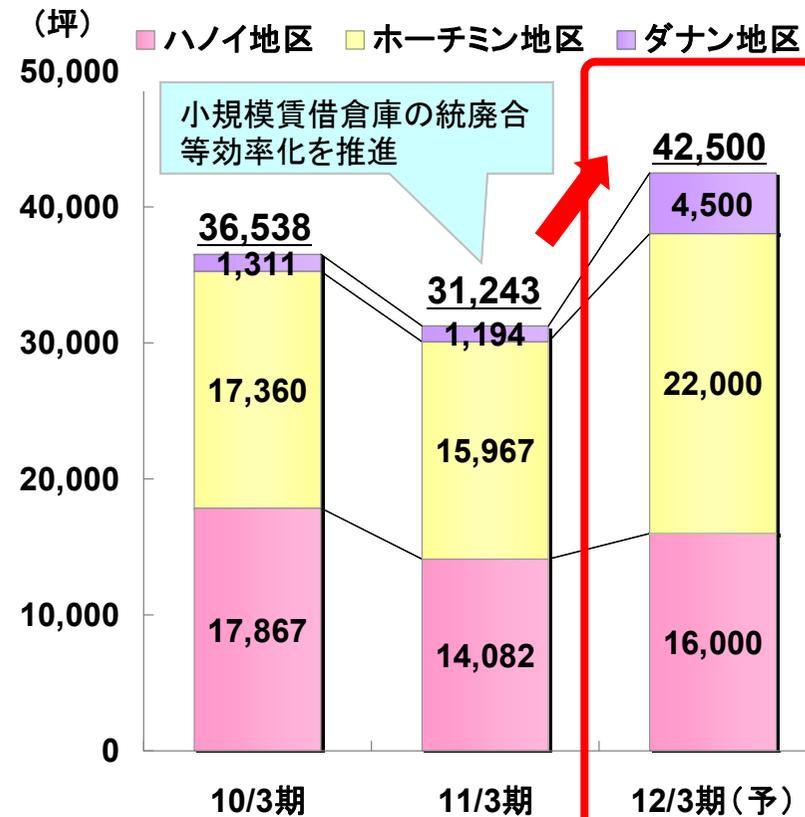


# ベトナム、3大都市圏に新倉庫を開設

## 倉庫規模は40,000坪超へ



### 保有および賃借倉庫坪数



※海外グループは12月決算



# 大手日系食品メーカー工場内請負業務を開始

日本国内のオペレーションノウハウをベトナムで水平展開

## 目的

- 国内で培った同業務のオペレーションノウハウの水平展開による事業領域の拡大
- 安定需要が見込める食品物流への本格的な参入
- 食品共同配送構築の足掛かり

## 業務内容

- 物流コンサルティング
- 工場内製造部門への人材派遣
- 工場内倉庫棟のオペレーション
- ベトナム全土の販売店への配送
- アセアン地域への輸出通関代行 など

## 体制等

事業会社	ロジテムベトナム№2 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2)
当初投入人員	約60人(製造部門約20名、物流棟約40人)
事業開始	2011年11月下旬(予定)



# 資本政策について(配当)

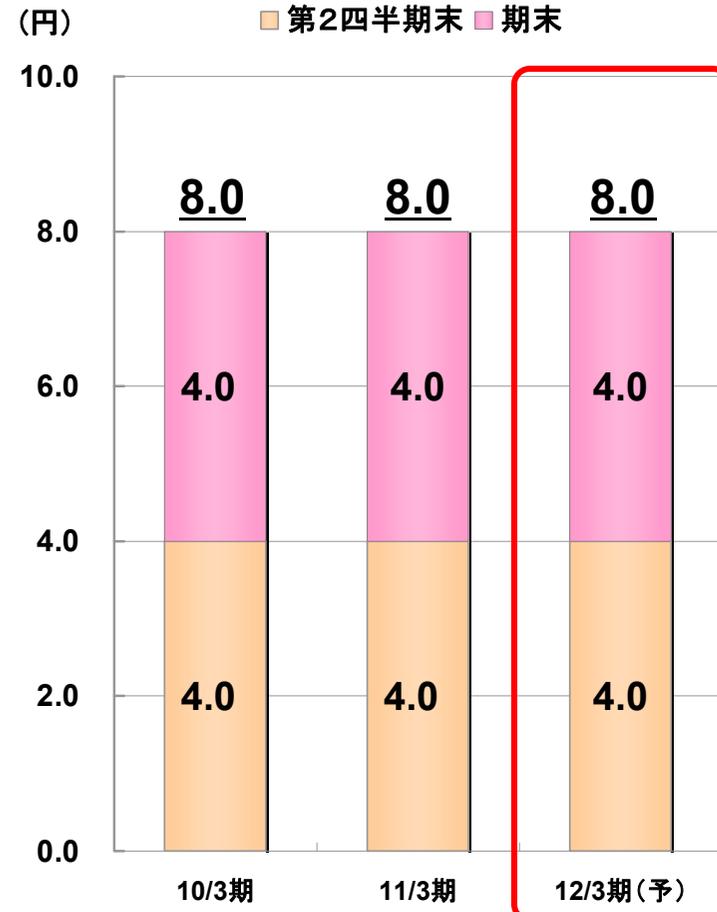
## 基本方針

### 安定配当の継続

株主の皆様に対する**安定した配当**の継続を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、業績の進展状況や配当性向等を勘案し、利益配分に積極的に取り組んでいく方針です

	12/3期 (予想)	11/3期 (実績)
第2四半期末	4.0円	4.0円
期 末	4.0円	4.0円
年 間	8.0円	8.0円
配 当 性 向	66.4%	54.7%

### 1株当り配当額(年間)





# 日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





# 【参考資料】当社グループの概要①

## ロジテムグループの事業

(11年3月期データ、営業利益は内部消去前)

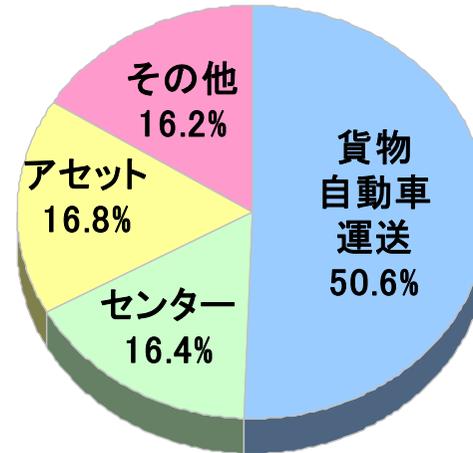
### 事業の種類別セグメント

**貨物自動車運送事業**  
トラックなどを使用して貨物を運送する事業

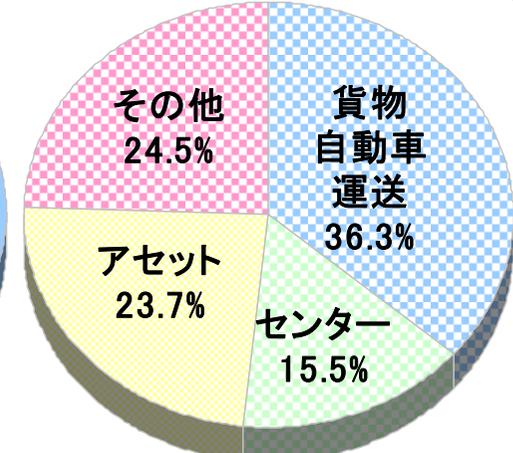
**センター事業**  
貨物の入出庫などの荷役、流通加工、事務代行を行う事業

**アセット事業**  
貨物の保管、不動産賃貸借および仲介を行う事業

**その他事業**  
引越事業、施工関連事業、輸出入通関事業、旅客自動車運送事業などの物流周辺事業



連結売上高

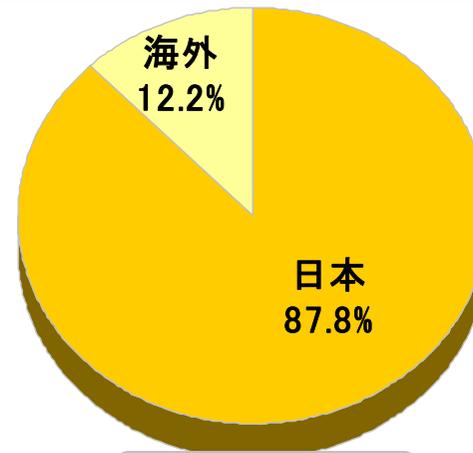


連結営業利益

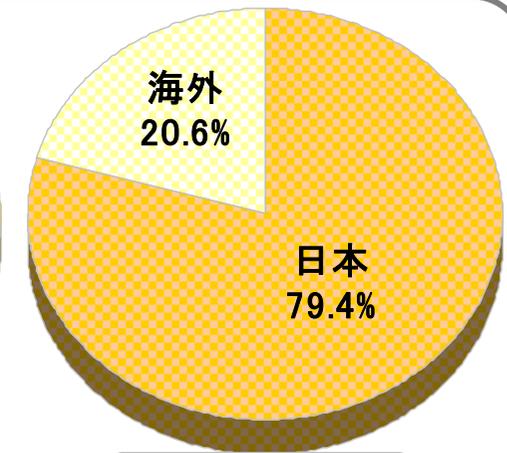
### 所在地別セグメント

日本

**海外**  
ベトナム、中国、台湾、タイ、ラオス



連結売上高



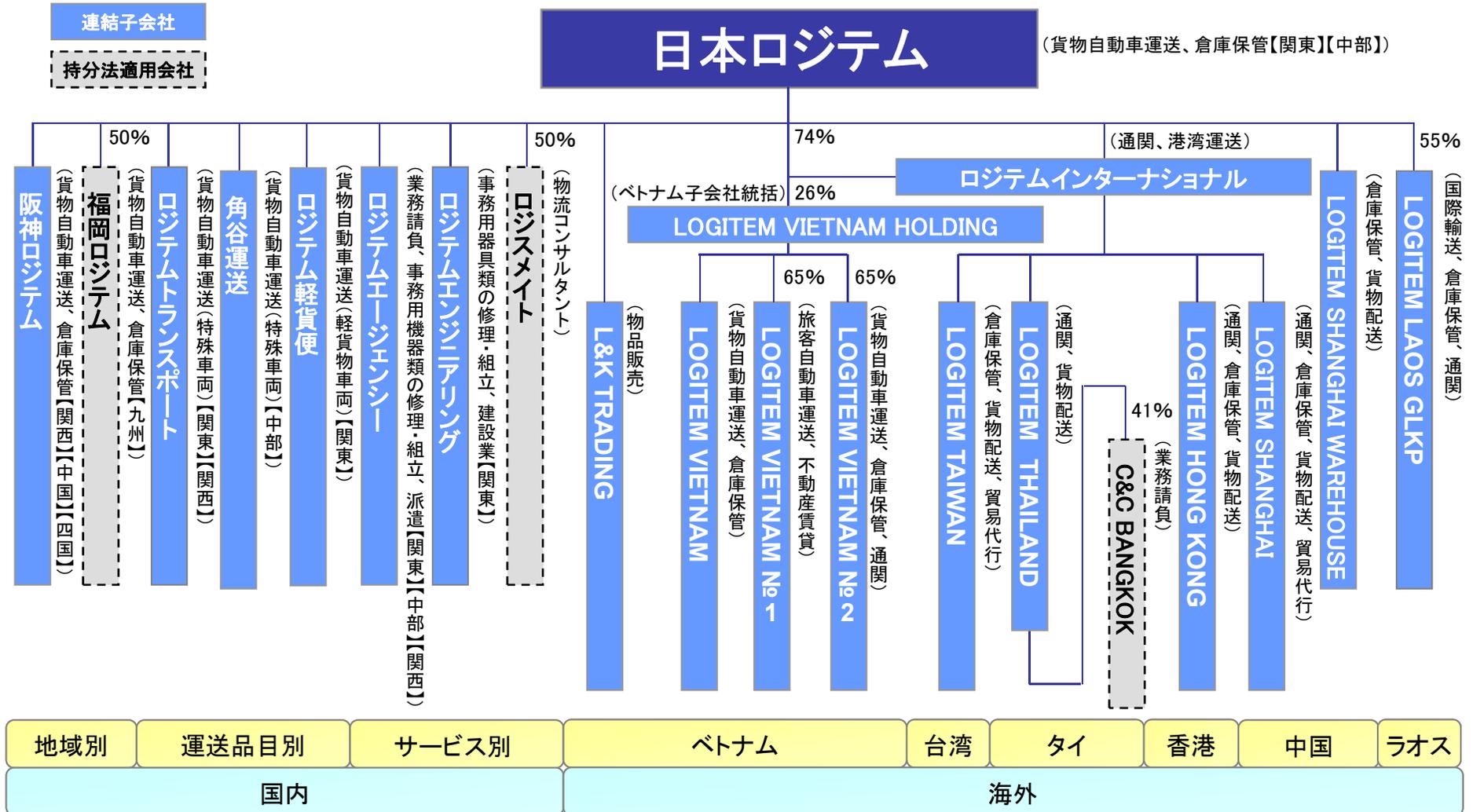
連結営業利益



# 【参考資料】 当社グループの概要②

## ロジテムグループ

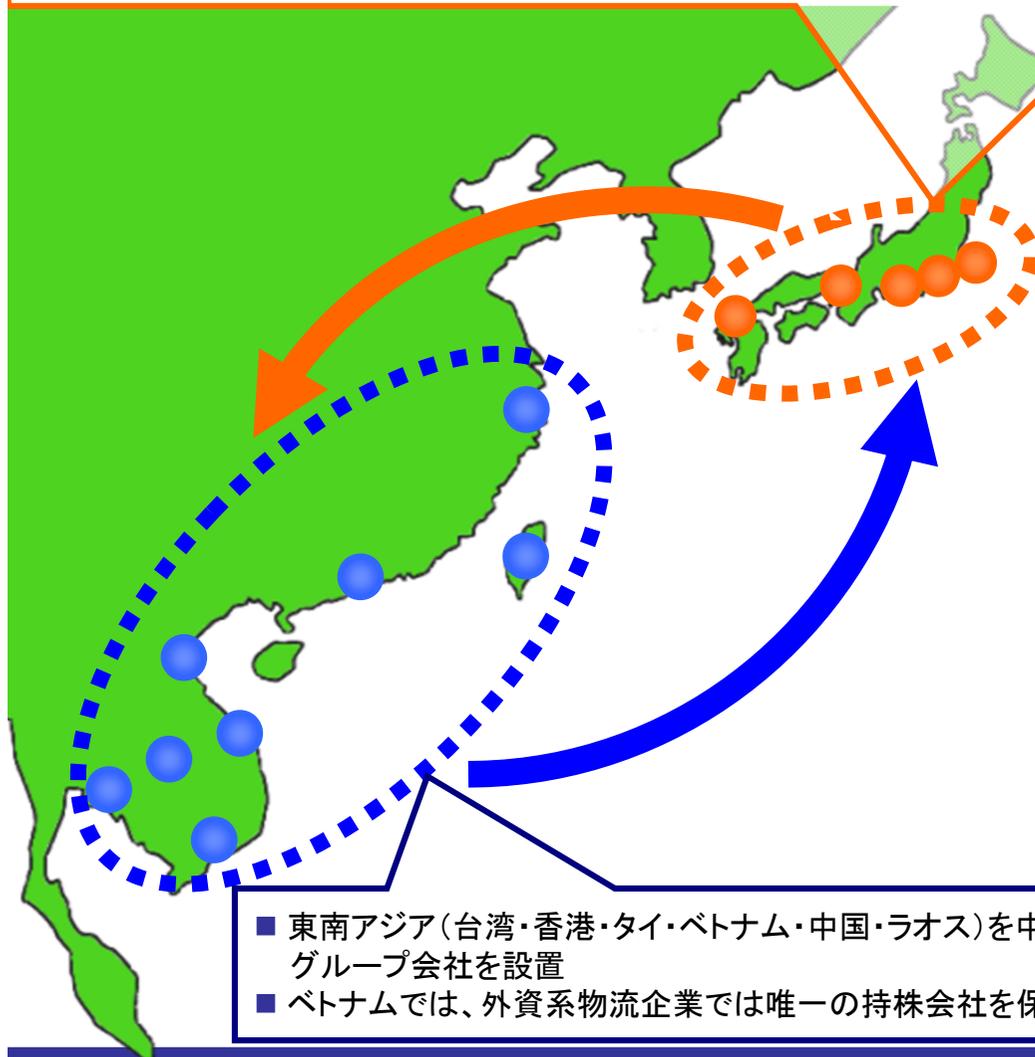
地域・事業体別に国内・海外に21社のグループ会社





# 【参考資料】 当社グループの事業展開

- 首都圏を中心に展開、中部・関西・中国・四国・九州にグループ会社の拠点を設置
- 食品・インテリア・エレクトロニクス・アパレルなど幅広い取扱品目の物流ノウハウを蓄積



- 東南アジア(台湾・香港・タイ・ベトナム・中国・ラオス)を中心にグループ会社を設置
- ベトナムでは、外資系物流企業では唯一の持株会社を保有

## 国内(10社)

東京	日本ロジテム株式会社 ロジテムエージェンシー株式会社 ロジテムインターナショナル株式会社 ロジテムエンジニアリング株式会社 株式会社ロジテム軽貨便 ロジスメイト株式会社※
千葉	ロジテムトランスポート株式会社
愛知	角谷運送株式会社
兵庫	阪神ロジテム株式会社
福岡	福岡ロジテム株式会社※

## 海外(12社)

台湾	LOGITEM TAIWAN CO.,LTD.
香港	LOGITEM HONG KONG CO.,LTD.
タイ	LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD. C&C BANGKOK CO.,LTD.※
ベトナム	LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED LOGITEM VIETNAM CORP. LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1 LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2 L&K TRADING CO.,LTD.
中国	LOGITEM SHANGHAI CORP. LOGITEM SHANGHAI WAREHOUSE CORP.
ラオス	LOGITEM LAOS GLKP CO.,LTD.

※持分法適用会社



## 【参考資料】

# 当社グループの強み・特徴

	国内	海外
貨物自動車 運送事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ EDISON(電子部品共同配送システム)を構築</li><li>■ バルク(粉体)輸送等の特殊車両、チルド車両、軽車両など様々な車両ラインナップを保有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 東西回廊を活用した陸上輸送をグループ内で一貫運営する体制を整備</li><li>■ ベトナムでは、幹線輸送から、都市圏の域内輸送まで、サービスを展開</li></ul>
センター事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 多様な流通加工(カーペットの裁断、値札貼付、輸入品の品質検査など)のノウハウを蓄積</li><li>■ 得意先工場内でのオペレーション業務のほか自社倉庫にも製造ラインを設置し、オペレーションを行うなど物流の枠を超えたサービスを提供</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 海外社員の日本国内での教育研修等により、国内と同水準のサービスレベルを提供</li><li>■ 2011年度中に新たにWMS(倉庫管理システム)を導入し、効率的かつ精度の高いサービスを提供する予定</li></ul>
アセット事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 普通倉庫のほかチルド倉庫・自動倉庫・トランクルームなど商品形態に適した施設を保有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ベトナムはハノイ・ダナン・ホーチミンの3大都市に大型倉庫・保税倉庫、ラオスでは、日系物流企業唯一の保税倉庫を保有</li></ul>
その他事業	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 施工および引越移転は、図面の作成指示から中古家具の買取・販売・廃棄まで、ワンストップトータルサービスを提供</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ベトナムで旅客自動車運送(ハイヤー・日本人学校の送迎等)を展開</li></ul>



## 【参考資料】

# 当社グループを取り巻く事業環境と基本方針

### 縮小する国内市場

少子高齢化・人口の減少

貨物需要の低迷

物流事業者間の競争激化

### 拡大するアジア市場

厚い若年層・人口の増加

生産地＋消費地

日系企業の海外シフト進行

## 当社グループの基本方針

厳しい事業環境のなか、提案型営業力・コスト競争力を高め、**国内物流事業の持続的な成長**を実現する

ベトナムの先行進出のメリットを最大限に活かし、**国際物流事業の飛躍的な成長**を実現する



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な 情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。



## IRに関するお問合せ先

日本ロジテム株式会社 経営企画室 経営企画課

東京都港区新橋5-11-3

TEL:03-3433-6711

物流センター・物流アウトソーシングなら

**物流相談.com**

<http://www.b-soudan.com>